

平成 21 年 9 月 11 日

厚生労働省保険局長

外口 崇 殿

社団法人 日本産科婦人科学会

理事長 吉村泰典

医療改革委員会 委員長 海野信也

**産科・周産期医療再建のための平成 22 年度診療報酬改定に関する要望書
優先順位について**

平成 21 年 6 月 1 日に本会から提出いたしました、「産科・周産期医療再建のための平成 22 年度診療報酬改定に関する要望書」の要望事項の優先順位に関するお問い合わせをいただきましたので、下記のようにご回答いたします。

- 1) 「勤務環境確保加算」の新設
- 2) ハイリスク分娩管理加算の算定要件、適応疾患、点数の改正
- 3) 「高度母体救命体制（M 型）加算」の創設
- 4) 妊産婦救急加算の新設
- 5) 妊産婦緊急搬送入院加算の算定要件、点数の改正
- 6) 周産期医療における麻酔科の評価（妊産婦に対する麻酔への重点評価）
- 7) 新生児・母体緊急搬送料の新設（新設）
- 8) ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ）及び（Ⅱ）の算定要件、点数の改正